



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 H30.05.18

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**中之島小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課の3名が対応しました。

「あつーい！」と、人なつっこい笑顔で額いっぱい汗をかきながら歩いて来館してくれました。

職員の話が始まると、真剣な眼差しでスライドを見ながらノートに書き写す姿や、クイズ形式の問いに元気いっぱい手を挙げる姿を見せてくれ、とても充実した時間となりました。

魚道では、強めの風が吹いている中訪れた魚道観察室で、紀の川を遡上するアユの姿をみて、大喜びしていました。

皆さんからは「おもしろかった!」「きれいな水を保つために、汚さないようにしたい」など、たくさんの感想を頂きました。

団体見学概要

日 時： 平成30年5月17日(木) 13:30～14:30

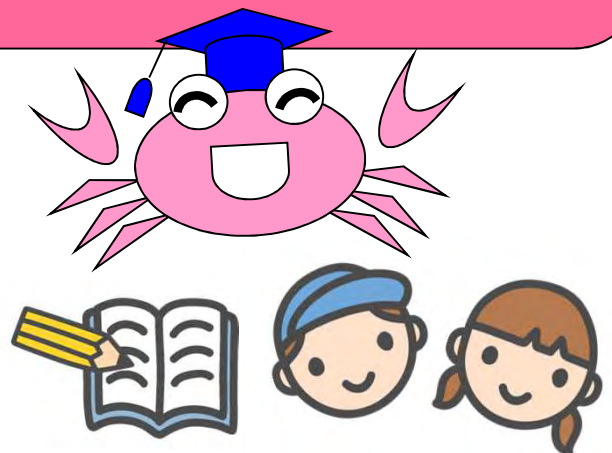
会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：51名(児童49名、大人2名)

団体名： 和歌山市立中之島小学校4年生

1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明し、紀の川と紀の川大堰のことをクイズ形式で学びました。



3. 館外の魚道見学

3種類の魚道を上から見比べてみよう！



きらめき館から徒歩で、魚道に向かいました。



水の流れかたが
ぜんぜん違うなあ

魚道観察室の窓ガラスから、川の流れを食い入るように見つめる様子。



2. 館内の見学



次は、展望デッキから紀の川大堰を見てみましょう。

おーい!!
みんなー!!



紀の川と紀の川大堰を一望できる気持ちのよい展望デッキでは、魚道を見学中のお友達が見えました。



2階操作室をガラス越しに見学。職員の説明を集中して聞いている様子。

質問

Q. アユのオスとメスは、どうやって見分けるの？

A. (その場でお答えできませんでしたので、こちらで回答いたします)

尻ビレの大きさを判断できるようです。オスは後方へいくにしたがって、長さが少しずつ短くなりますが、メスは前方の方だけが特に長くなるようです。しかしそれは、成魚では簡単に判断できますが、若鮎ではまだ成長途中なので区別するのが難しいそうです。

